



## てんかんセンター巡り 第18回

# 国立病院機構奈良医療センターてんかんセンター

### 施設概要

住 所 〒630-8053 奈良県奈良市七条二丁目789  
電 話 0742-45-4591  
ホームページ <http://www.nho-nara.jp/>

日本てんかん学会 常勤4名(脳神経外科2名、神経内科1名、小児神経科1名)  
専門医の人数 非常勤3名(脳神経外科2名、小児神経科1名)

### 施設の特徴

当院は、奈良市の西方、薬師寺や唐招提寺の近くにあり、落ち着いた豊かな自然にかこまれた病院です。病院全体としては、呼吸器疾患・重症心身障害・神経難病・てんかんを含む神経疾患の治療に力を入れており、地域では、その分野における専門病院として機能しています。当てんかんセンターでは、てんかん学会専門医の常勤医が4名在籍し、他に非常勤医3名もあわせて、毎日、小児か

ら大人まで、てんかん専門外来で対応しています。初発のてんかん診断・治療はもちろんのこと、他院で治療困難でご紹介いただいた患者さんまで、幅広く対応しています。

### センターの重要な取り組み

てんかんの診療は、外来での脳波検査・画像検査のみならず、入院で長時間ビデオ脳波検査を行うことにより、その患者さんのてんかんの詳細を観察しています。長時間ビデオ脳波検査中には、脳波専門技師がモニター監



**JEPICA**  
Japan Epilepsy Center Association  
全国てんかんセンター協議会



てんかんセンター外観

視を行っており、発作出現時には、速やかにベットサイドに行き、安全確保・発作の観察・意識レベルの評価等を行っています。また、記録した長時間ビデオ脳波は、複数のてんかん専門医・脳波専門技師で詳細な検討を行い、治療方針を出しています。

治療は、まず、薬物療法の調整が主ですが、それだけでは治療困難の場合、外科治療を考慮します。当院で対応可能な外科治療としては、選択的扁桃体海馬切除術・迷走神経刺激術・脳梁離断術等があげられます。

てんかんは、発作コントロールのみならず、その患者さんの日常生活にも細かな配慮が必要です。そのため、臨床心理士による心理検査・発達検査による高次機能の定期的評価・リハビリテーションの処方・看護師による指導・ソーシャルワーカーの介入等、さまざまな職種がてんか

んの患者さんのサポートのために、日々尽力しています。また、奈良県

全体のてんかん医療の質の向上のために、院外向けに医師・検査技師を対象とした脳波勉強会や、患者さん向けの講演会を開催するなど、中心的な立場を担っています。

### 患者さんへのメッセージ

当院では、てんかん診療の問診・検査の説明等に十分に時間がとれるように、完全予約制にしています。診察ご希望の患者さんは、電話による予約をお願いいたします。

春は桜にタンポポ、初夏はウグイスのさえずり、秋は柿に紅葉、と大自然に囲まれ癒される環境です。最先端の医療を、穏やかに確実に提供してゆく、それが私たち奈良医療センターてんかんセンターの目標です。

(小児神経科 澤井 康子)

